

TasuCall たすかる

特許申請中

2023年夏リリース予定

林業における労働災害の課題

林業者が働く森林現場は、携帯電話やモバイル回線が入らない圏外が多いため、万が一、事故に遭遇しても伝達手段がなく、救助が遅れ、重大な事故につながる恐れがあります。

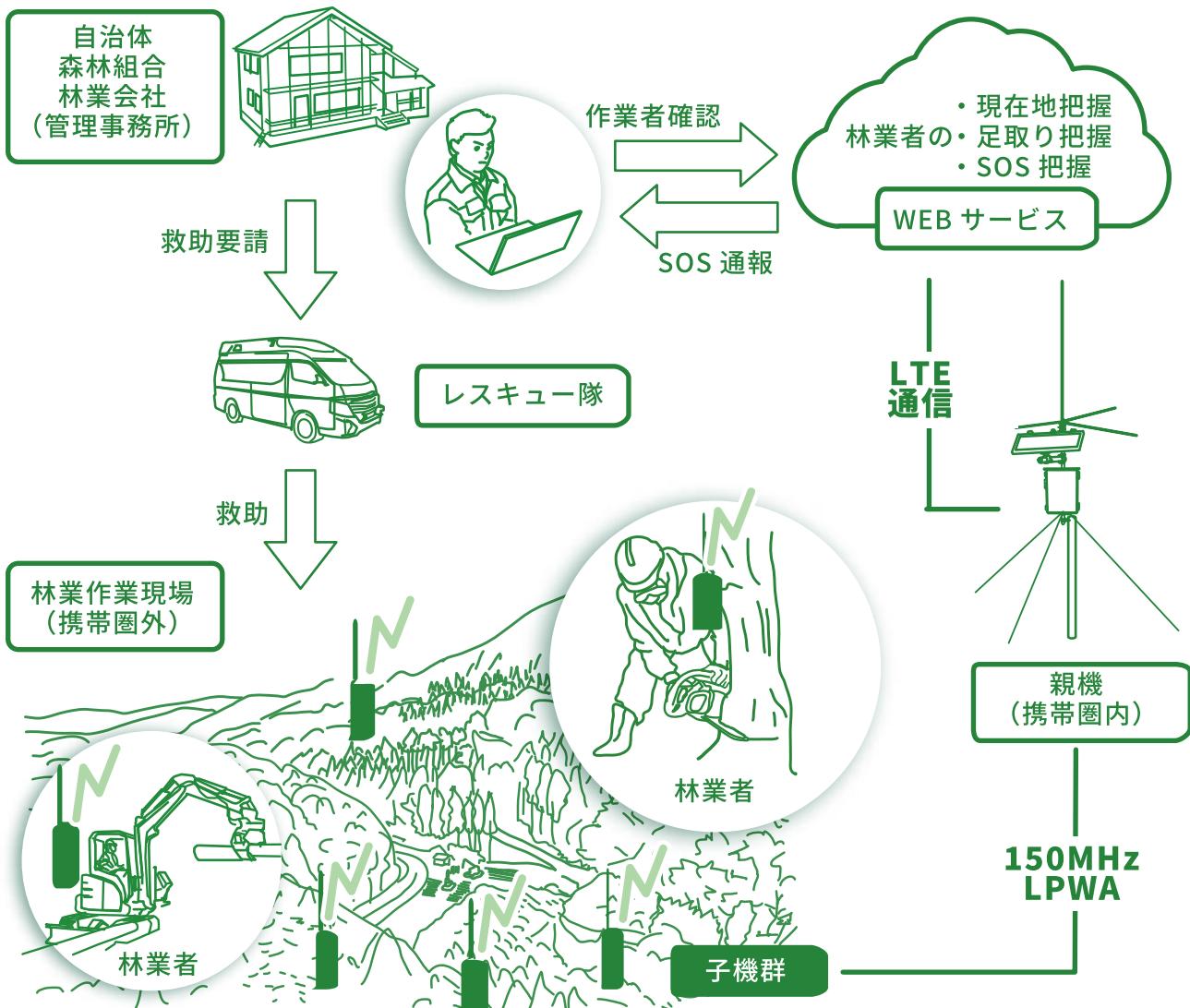
TasuCall たすかるにより解決できる事

携帯圏外かつ山林での無線伝送が良く飛ぶ 150MHz LPWA 通信を活用します。

林業者が子機を携帯し、山林での事故があった場合、親機へ無線伝送がおこなわれます。

受信した親機は LTE 回線を介して Web サーバーへ伝送し、管理者に SOS 通報します。

子機には GPS が搭載されているため、管理者は Web サーバーより林業者の位置情報を把握することができます。



※2023.4 現在 仕様や機能、筐体サイズ等は、予告なく変更される場合があります。
中小企業等事業再構築促進補助金「事業再構築補助金」により作成。

〒516-0802 三重県伊勢市御薗町新開 80 番地 大西ビル301号
E-mail : info@ise-hp.com / Web : <https://ise-hp.com>

0596-36-3805



株式会社 アイエスピー



TasuCall たすかる

IoT 林業者安否確認システム
特許申請中

事故の予防

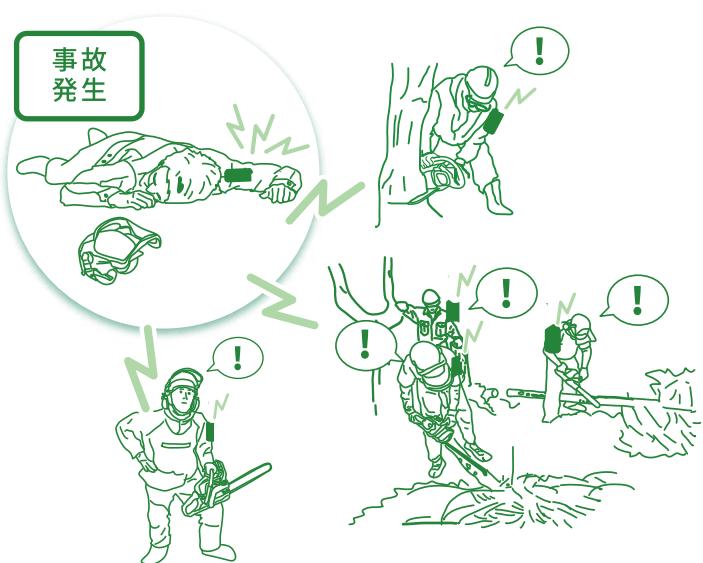
作業者の GPS 位置を定期通報することで、Web で林業者の位置や行動が把握でき、作業の効率化や安全面の指導に役立つことができます。



Web イメージ

事故の早期発見

林業者が事故などにより意識を失った場合も、振動センサーが検知し、周囲の作業仲間に通知されるため、すばやく対処することができます。そのため、迅速な応急処置が可能となります。



事故の救助要請

子機の SOS ボタンを押すことで、携帯圏外からでも、林業会社や救急隊に救助要請されます。事故現場の GPS 情報も発信するため、救急隊の早期救助につながります。



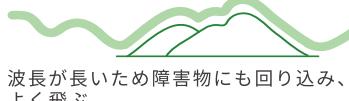
長距離無線

150MHz の LPWA 通信は、従来無線より電波が良く飛びます

- 高低差のある中山間部でも安定して無線が飛ぶ
- 無線免許は不要
- 無線の登録や申請も不要
- 国産モジュールで安心の技適マーク

よく飛ぶ通信距離 150MHz LPWA

150MHz



波長が長いため障害物にも回り込み、よく飛ぶ

920MHz



障害物があると電波が飛ばない

※2023.4 現在 仕様や機能、筐体サイズ等は、予告なく変更される場合があります。
中小企業等事業再構築促進補助金「事業再構築補助金」により作成

